

企業・団体の社会貢献、CSR等の取組方針・取組状況

(株)島津製作所では経営理念である「人と地球の健康」への願いを実現するために、総合分析機器メーカーとして特定の有害物質を測定する装置や、工場排水や河川の水質モニタリングシステムなどを開発・製造しています。地球環境の保全と事業活動との調和を経営の最優先課題の一つとして位置づけており、CO2排出量の削減や本社全体の緑化など、環境への取り組みを推進しています。

そのなかで培った環境保全のノウハウをもとに、関連会社をはじめ代理店が ISO 認証を取得するための指導やセミナーの実施、環境プロジェクトチーム「え〜こクラブ」による環境教育教材の作成や出前講座の開催など、外部支援活動も盛んに行っています。



島津の森の看板前で記念撮影

京都モデルフォレスト活動としての取組

「島津製作所の森」づくりでは、地域の方々や関係団体等と連携し、ボランティア社員とその家族が主体となって森林の整備や保全活動を積極的に行っています。2008年8月に京都モデルフォレスト協会の活動に賛同し協定を締結後、第1回活動を同年11月に行い、看板の除幕式、記念植樹の後に広葉樹の間伐作業を行いました。毎年、春と秋に本活動をしているほか、2011年からは、新入社員の研修で「島津製作所の森」を活用しています。



間伐作業



間伐をしてスッキリした森に



専門家の解説で自然観察会を開催

モデルフォレスト活動への願い

当社は「人と地球の健康への願いを実現する」を経営理念に、事業活動によって生じる環境負荷の低減や、環境計測機器などの環境貢献製品の提供を通じて、環境保全への取り組みを展開しています。事業活動以外では、小中学校の子供たちに地球の大切さを学んでもらうための環境出前講座を実施するなど、広く一般の方々に対しても環境保全を呼びかけるための啓蒙活動を行っています。2008年に京都モデルフォレスト協会の「京都府の森を守り育てよう」という趣旨に賛同し、森林保全活動への積極的な参画を開始しました。同年秋には社員とその家族約70名が南丹市八木町にある森林の整備活動に参加しました。地元森林組合の方々のご指導の下、参加者は慣れない手つきで、間伐作業に汗を流しました。森を育むための作業を自らの手で行うことにより、自然を大切にしていこうという意識が、より高まったのではないかと思います。森林は、木材の供給だけではなく、水を蓄えて豊かな自然を形作るほか、地球の温暖化を防止するなど、重要な役割を果たしています。これからもモデルフォレスト活動を通じて大切な森を守っていききたいと思います。



地球環境管理室 室長
太田 泰能

活動データ

◆企業・団体

名称 株式会社島津製作所
 所在地 京都市中京区西ノ京桑原町1
 担当部署 総務部、広報室、地球環境管理室

◆協定

締結年月日 2008年8月4日
 メンバー 株式会社島津製作所、八木町観光協会
 京都府、南丹市、京都モデルフォレスト協会

◆活動

フィールド 南丹市八木町玉ノ井
 面積 52ha